



浦添市教育情報化推進計画（令和4年度暫定版）

R4.4現在

国・沖縄県・浦添市の重点目標（平成29～令和3年）

多様化・高度化する社会へ 対応できる人材の育成

沖縄県教育情報化推進計画(H29-R3) 施策の展開 一部抜粋

- (1) 教科指導におけるICTの活用促進
- (2) 情報教育の体系的な推進
- (3) 情報モラル・情報セキュリティ教育の推進
- (4) 校務の情報化の推進
- (5) 教員のICT活用能力の向上
- (6) 学校におけるICT環境整備
- (7) 特別支援教育における情報化の推進
- (8) 教育委員会・学校における情報化の推進体制強化

浦添市が目指すこども像（令和4年）

タブレット端末を活用し、自分の考えを表現できる児童生徒

重点項目 1

ICT活用による主体的・対話的で深い学びを実現する授業の展開
目標 教師も児童生徒もICTを日常的に活用し、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を構築する。

具体的な取り組み

- ・一斉・個別・協働の学習のねらいに応じたICT活用の工夫
授業の中で日常的なICT活用（大型提示装置、デジタル教科書、タブレット等）
- ・知識の定着・技能の習得
学習支援ソフトの活用、個に応じた補充学習等を通じた基礎基本事項の定着
- ・協働型・双方向型授業の推進
個に応じたタブレット端末の活用による思考の交流

浦添市情報教育推進委員会（平成29年2月決裁）

委員長：教育長（教育C10） 副委員長：指導部長
 教育研究所（教育C10補佐） 校長会代表（学校C10）
 学校教育課（管理係・指導係） 施設課 情報政策課

各学校
校長（学校C10）
研究主任or情報主任（学校C10補佐）

浦添市の現状

項目	国の目標値	浦添市の現状
教育用PC1台当たりの児童生徒数	1～3人	1人1台
コンピュータ教室のPC台数	40台	41台
各普通教室のPC台数	1台	1～2台
タブレット端末の台数 （教育用PCと兼ねる）	1人1台	1人1台
電子黒板の整備	1学級に1台	1学級に1台
実物投影機	1学級に1台	1学級に1台
校務用PCの台数	教員1人1台	教員1人1台
教職員のICT活用能力 ※授業中にICTを活用して指導できる	R3.3月調査(国) 小・中学校 70.2%	R3.3月調査(浦添市) 小学校84.7% 中学校75.2%

浦添市の重点目標

重点項目 2

児童生徒の情報活用能力の育成

目標 これからの社会を生きぬくための情報活用能力を育成する。

具体的な取り組み

- ・系統的なコンピュータリテラシーの教育課程への位置づけ
全教員週2～3コマ以上の利活用、ICT機器を学習ツールとする意識の定着、ローマ字入力 of 徹底（小4以上）
- ・情報モラル教育の充実
実態調査を踏まえた適切な情報モラルの指導、学校と保護者の情報共有の強化

重点項目 3

校務のICT環境整備による児童生徒と向き合う時間の確保

目標 校務の効率化により、教師と児童生徒が向き合う時間を確保する。

具体的な取り組み

- ・校務支援システムの活用
日常的な活用による校務の効率化と指導要録・出席簿の電子化
- ・情報の共有による校務の効率化
地域イントラ内「きょうざいのお部屋」による教材の共有

ICT機器の段階的な利用

- 日常的な授業での利活用をめざして
- Step1 実物投影機・テレビによる提示
 - Step2 実物投影機・電子黒板による提示
 - Step3 電子教科書・電子黒板による提示
 - Step4 デジタル教材・電子黒板による提示
 - Step5 タブレット端末による個別学習
 - Step6 タブレット端末による交流学习
- ※恩納村立山田小中学校資料参考



情報教育に関連する事業

- 1 小中学校PC室整備事業
- 2 校内LAN整備事業
- 3 ICT支援員派遣事業
- 4 学校ICT機器整備事業
- 5 校務の情報化事業

こどもが主体的に学習するための学校ICT機器整備事業（平成27～令和4年度）

事業概要

浦添市の児童生徒がICT機器を活用して主体的に学習するための環境を整備し、児童生徒の学力と情報活用能力の向上に資する。

事業実施の目的

国や県の目指す「児童生徒1人1台の情報端末教育」を見据え、各学校1クラス人数分のタブレット端末を1セット及びそれぞれで児童生徒の考えを集め提示し、比較検討等に活用できる電子黒板を導入し、現有機器と連携したICTを活用した先進的授業により、こどもが主体的に学習する、楽しく、わかる授業の構築を目指す。

最終成果目標

- ・児童生徒の情報活用能力を向上させ、主体的・対話的で深い学びの実現により生きる力を育む。

事業計画

平成27・28年度・・・モデル校3校（浦添小・宮城小・港川中）に電子黒板及びPC等、タブレット端末の配備、ICT支援員の配置
 平成29年度・・・第2期導入校3校（仲西小・浦城小・神森中）に電子黒板及びPC等、タブレット端末の配備、ICT支援員の配置
 平成30年度・・・第3期導入校3校（沢岬小・港川小・浦添中）に電子黒板及びPC等、タブレット端末の配備、ICT支援員の配置
 令和元年度・・・第4期導入校2校（牧港小・前田小）に電子黒板及びPC等、タブレット端末の配備
 令和2年度・・・第5期導入校3校（内間小・仲西中・浦西中）に電子黒板及びPC等、タブレット端末の配備
 令和3年度・・・第6期導入校2校（神森小・当山小）に電子黒板及びPC等
 令和4年度・・・第1期導入校（モデル校）（浦添小・宮城小・港川中）に導入した電子黒板の機能強化

「認め合い つなげ広げよう 未来の力」の実現プラン（情報教育）

主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、
見通しを持って粘り強く取り組む力

- ・各教科の年間指導計画、指導のねらいに沿ったICT活用の位置付け

対話的な学び

子ども同士の協働学習等を通して、
自己の考えを広げ深める力

- ・タブレット端末、電子黒板を活用した双方向型、協働学習型、双方向型授業の推進

「浦添市ICTエバンジェリスト」・「研究協力員」による先導的取り組み

深い学び

見方・考え方を働かせながら、知識を関連づけ、
問題を見いだして解決する力

- ・1人1台端末を活用した個別最適な学びの実現
- ・大型提示装置と通常の黒板を使い分け、教師の提示資料と児童のノートが連動した活用の推進
- ・小学校プログラミング教育の充実

学習を支える力

学校、家庭、地域が連携し、
学習意欲を高める力

- ・情報モラル教育とより良いコミュニケーション能力の育成と家庭学習支援ソフトの活用